



西会津小だより

R7 善行と感謝！ 令和7年度第7号（10月号）

【教育目標】
心身ともにたくましく、
未来を生き抜く児童
令和7年10月27日（月）
文責：校長 斎藤 勝芳

前期終業式から！～ノーベル賞受賞者から学ぶ～

9月26日(金)は、前期終業式でした。1年間の授業日数の約半分が過ぎたことになります。子ども達には、ノーベル賞の日本人受賞について話し、過去の受賞者である吉野 彰さんからのメッセージ動画を見てもらいました。これは、「なぜ勉強するのか？」という問い合わせに対して吉野さんが答えるものです。吉野さんの答えは「自分が35歳になった時にそれまでに学んだことを生かして自分の将来を創って欲しいから。(意訳)」というものです。35歳は、人生の岐路であるという吉野さんの考えには賛成します。ふと立ち止まり、自分のこれまでとこれからを考える時期かもしれません。子ども達にはどんな35歳になりたい?と尋ねてみました。高学年児童のご家庭では、お子さんと話題にしていただけたら嬉しいです。



世界に認められた日本人研究者！
最近(さいきん)のうれしいニュース！

2025年のノーベル生理学・医学賞を、坂口志文氏(大阪大学免疫学フロンティア研究センター特任教授)
2025年のノーベル化学賞を京都大学の北川進氏(特任教授)

35年間こつこつ、研究を続けてきた。
楽しみながら続けてきたから大変じゃない。

未来の自分のために勉強する！
あなたはどんな35歳にならないで
ですか？



沖縄県南風原町から本校の5年生授業を視察！

はるばる南風原町から教育委員会始め、小学校の先生方6名が本校においでになりました。目的は、本校が組んでいる基礎的読解力(リーディングスキル)の取組を参観することです。5年生は、教科書に書かれていることをしっかりと理解しようと意識できています。5年生の素晴らしいところは、反応が速いところです。担任の先生の話をしっかりと聴いて、授業中の質問にすっと手を伸ばす姿はそろってい

てきれいです。南風原町の先生方も参観後に5年生を褒めて欲しいと話していました。

これから的人生の中で、説明書をしっかりと理解すること、契約書を理解することなど正しく読む力は必須の力です。今後もリーディングスキルを伸ばしていきます。



11月

- 5日（火）クラブ
学校公開（基礎的読解力 リーディングスキル授業研究会）
- 7日（金）植樹セレモニー（緑の少年団参列）
- 9日（日）PTA奉仕作業
- 11日（火）委員会活動
- 12日（水）わくわくフェスティバル予行
- 13日（木）短5 職員会議
- 14日（金）あいさつ運動
- 15日（土）わくわくフェスティバル

17日（月）（振替休日）
18日から教育相談
21日（金）鑑賞教室
24日（月）繰り替え休日



北塩原村で耶麻地区植樹祭に
代表児童4名が参加してきました。



架け橋プログラム～サツマイモ掘り～

10月14日(火)3校時目に、架け橋プログラムとして「サツマイモほり」を実施しました。年長さんと1年生がチームを組んで協力してサツマイモを掘りました。掘った日は、6月に植生した日から132日目です。掘ってみるとびっくりする大きさでした。さすがミネラル野菜のサツマイモですね。11月には、掘ったサツマイモを使って食事会を開きます。今から楽しみです。



3年サツマイモ掘り！

10月21日は、楽しみにしていたサツマイモ掘りでした。3年生は学校から少し離れた大きな畑に歩いて行きました。今年も、小学生だけでなく西会津高校の先輩達と一緒に作業です。2種類のサツマイモは見た目は違いがわかりませんが、食べてみると異なるおいしさだそうです。今年も収穫の楽しさを教えてくれた農青連の皆様始め、女性部の皆様のおかげです。ありがとうございました。



県連PTA研究大会報告

10月11日(土)に会津若松市の鳳雅堂にて第73回福島県PTA研究大会会津若松大会が開かれました。県内から各校PTAの代表者が集い、講演会と分科会を実施しました。記念講演は、天文学者の渡部潤一様で演題が「日本人は月や星をどう愛してきたのかー 星空浴の薦めー」でした。

高齢者擬似体験

10月15日(水)社会福祉協議会様のご協力を得て、「高齢者擬似体験」を実施しました。6年生は、様々な用具をつけた後、高齢者になると様々な身体機能が低下していくことを理解することができました。



